

DPC 独自の開発/テスト環境を提供開始！

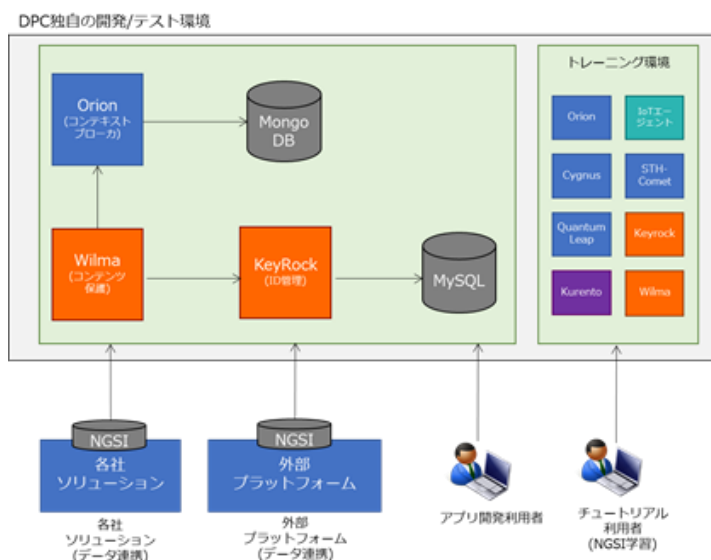
～データ連係の促進と活用を支援～

一般社団法人官民データ活用共通プラットフォーム協議会 (<https://dpc-japan.org/> 所在地：東京都港区、代表理事 奥井 規品、以下 DPC) は、DPC 独自の開発/テスト環境を理事会員・正会員に提供を開始しました。

開発/テスト環境は、活動促進委員会（主査：富士ソフト株式会社）を中心として、プラットフォーム接続実証委員会（主査：富士通株式会社）、技術ガイダンス委員会（主査：日本電気株式会社）の3委員会合同で仕様を確定を行い、活動促進委員会が構築と運営を行っております。

今回公開する DPC の開発/テスト環境は、NGSI(*1)のトレーニングやアプリ開発・NGSI の API(*2)を介してのデータ連携など様々な利活用を促進するために整備しました。また、理事会員・正会員が無料で利用可能となっております。

DPC は、この開発/テスト環境の利用を通じ NGSI の理解やアプリ開発・データ連係の実証を行い、官民データ活用共通プラットフォームの社会実装促進による Society5.0 社会の実現に貢献していきます。



■利用例

- －NGSI トレーニング
- －アプリ開発・テスト
- －自社開発環境構築
- －自社プラットフォームとのデータ連係
- －IoT デバイスの開発・テスト

■ 一般社団法人官民データ活用共通プラットフォーム協議会（DPC）について

日本の強みを発揮しつつ、低コストで相互連携や横展開が可能な官民データ活用を実現して社会課題解決へ貢献するため、日本発の国際標準である NGSI 等のオープン API を活用したエコシステムを形成し、官民データ活用共通プラットフォームやその上で稼働する各種サービスを構築し、国内外での横展開をはかることを目的とした民間組織で、国内主要 IT 企業及びスマートシティ先進自治体が参加しています。

*1: NGSI : Next Generation Service Interfaces。Open Mobile Alliance が 2010 年に初版を仕様策定した次世代サービスインタフェース。最新版 NGSI-LD(Linked Data)は ETSI(欧州電気通信標準化機構)により公開された。

*2: API : Application Programming Interface。プログラムからソフトウェアを操作するためのインターフェイス。

2019 年 4 月 19 日

一般社団法人官民データ活用共通プラットフォーム協議会

<本件に関するお問い合わせ>

一般社団法人官民データ活用共通プラットフォーム協議会 事務局

TEL:03-5419-7171 FAX:03-5419-0597 MAIL:jimukyoku@dpc-japan.org